

☆特集 第50回「ふくしま国体」

☆特集 第31回全国身体障害者スポーツ大会
「うつくしまふくしま大会」

☆特集 53'全国高等学校総合体育大会

☆特集 53' 全国高等学校総合体育大会

1. 開催に至る経過

昭和46年9月10日

福島県高等学校体育連盟常任理事会・運営委員会代表者会議で誘致を決議する。

昭和49年10月15日～16日

福島県体育協会種目理事長・福島県高等学校体育連盟専門委員長より開催にともなう事情聴取を行う。

昭和49年11月12日

福島県体育協会種目会長会において種目毎に会場地を検討する。

昭和50年5月27日

第1回全国高等学校体育連盟理事会に昭和53年全国高等学校総合体育大会準備概要を提出し満場一致で内定する。

昭和50年7月16日

福島県高等学校体育連盟専門委員長・強化担当者会議で強化指定チーム・選手、昭和52年以降の選手強化事業を協議する。

昭和50年7月16日

昭和50年度 選手強化事業・役員要請事業にかかわる補助金を交付、7月21日以降 選手強化・役員養成事業を開始する。

昭和51年7月8日

全国高等学校体育連盟理事長会に出席した。

東北ブロック各県理事長にヨット・卓球競技開催について協力を要請

昭和51年8月16日

山形県・宮城県高等学校体育連盟会長に福島県高等学校体育連盟会長名で卓球・ヨット競技開催を要請する。

昭和51年9月22日

福島県教育長・保健体育課長が山形県を訪問し、バスケットボール・フェンシング・卓球・ウェイトリフティング競技種目開催を要請、山形県が開催を受諾する。

昭和52年5月24日

全国高等学校体育連盟理事会において競技会場・日程・施設概要書・総合開会式の概要について説明、福島県開催の正式決定をみる。

(53' 総体準備概要による)

2. 県卓球連盟(当時)県高体連専門部の対応

昭和48年12月1日

各競技団体の希望開催地の調査が卓球専門部にあり競技会場の施設設備・備品と練習会場について図示説明し、卓球は郡山総合体育館での開催を希望する。

昭和49年10月15日

種目理事長(宇賀神)専門委員長(大橋)両名が、高体連理事長と面談する。内容は53' 高校総体開催に伴う事情聴取であったが席上卓球の会場は喜多方市内の高校体育館を使用して男・女別の2会場開催案が示された。

卓球競技としては1会場での開催を強く希望し施設設備が整っていれば開催地を問わない。

どうしても会場がなければ日程をずらして開催して欲しいと申し入れるが、同一期日開催ですべてしているので無理であるとの回答であった。

この会談で卓球種目の県内開催は困難であることを感じとった。

3. 53 高校総体の選手強化について

高体連事務局で年次計画を次のように設定する。

昭和50年度 中学生スポーツ教室・高校生強化合宿合同練習・コーチ会

昭和51年度 中学生スポーツ教室・高校生強化合宿合同練習・県外遠征・コーチ会

昭和52年度 高校生強化合宿・県外遠征・コーチ会

昭和53年度 高校生強化合宿・県外遠征・コーチ会

4. 県卓球連盟の選手強化への取組

大橋樫が県高体連専門委員長になった昭和45年は佐藤昭典副理事長が県卓球連盟の強化部長で例年、国体東北ブロック予選の前に強化合宿を実施していた。昭和45年から卓球連盟の強化に携わり、実施した記録をもとに高校総体に至る強化の経過を振り返ってみる。

◎昭和45年度

【少年男女強化合宿】

期日 昭和45年8月22日～24日

会場 磐城一高校体育館

選手 蓬田 博（好間） 青山 果（郡工） 小野 明（磐城） 小泉直人（相馬）
佐藤ふみ子（郡女） 石井淑子（磐一） 加藤幸子（相女） 熊谷啓子（安達）

指導 信沢 要 大橋 樫 山崎 勲 鈴木理介

【成年男女強化合宿】

期日 昭和45年9月19日～20日

会場 磐城一高校体育館

選手 深谷秀三 安達 広 柴田広道 佐藤正幸 斉藤つや子 奥山節子
森山志代子

指導 佐藤昭典 信沢 要 大橋 樫 加藤栄治郎 山崎 勲 鈴木理介

◎昭和48年度

【高校選手の強化合宿】

期日 昭和48年3月27日～29日

会場 男子 平工業高校旧体育館

女子 磐城第一高校講堂

選手 佐藤光昭（郡商） 下山田守一（平工） 菅野昭平（保原） 大平 孝（勿工）
小野 尚（湯本） 棚山正広（田村） 遠藤信也（平商） 横田一郎（会農）
石井淑子（磐一） 渡辺悦子（安達） 宗像啓子（田村） 増田淳子（安女）
園部こう子（磐一） 渡部順子（磐一）

講師 鎌田光隆・穀田（ニッタク）

指導 大橋 樫（平工） 山崎 勲（磐一）

※茨城選抜招待選手（男子）

監督 田口卓治（鉾田一）

選手 田口 茂・菅谷 全・額賀（鉾田一） 武井（古河一） 木村（牛久）

【県社会人選手技術研修会・指導者講習会】

期日 昭和48年7月2日

会場 須賀川市体育館

参加 地区推薦 選手・指導者（男女各4名）

事業所推薦 選手指導者を含め5～6名

特別参加 高校生（高校大会男女ベスト4）

講師 鎌田光隆（日卓KK） 水村治男（富士短）

選手 佐藤光昭 下山田守一 菅野昭平 大平 孝 石井淑子 渡辺悦子 宗像啓子
増田淳子

【高校選手の強化合宿】

期日 昭和48年3月28日～30日

場所 相馬女子高校体育館

講師 鎌田光隆（ニッタクKK） 金野亨（国士館大OB） 石田ゆう子（和洋女OG）

指導 大橋 紘 西郷徹夫

招待 聖和学院 仙台女商 名取高 塩釜女

参加 ① 高校新人大会ベスト8 男子15名

② 各地区推薦 若干名 女子15名

トレーナー 地元一般優秀選手

伏見利博（東北工大職員） 佐藤正幸（原町高OB） 三浦健弘（東北学院大OB）

佐藤正二（東北工大）

【国体少年男女の強化並一次選考会】

期日 昭和48年7月24日

場所 郡山女子高校体育館

選手 下山田守一 佐藤光昭 江川淳一 橋谷田英実 横山俊英 佐久間喜友 松山真佐子
高野静子 本田道子 車田登志江 増田淳子 石橋美恵 吉田よう子 佐藤強子
石川喜子

【国体少年男・女の強化並二次選考会】

期日 昭和48年8月19日

場所 いわき市四倉中学校体育館

選手 ① 一次選考会 ベスト4

② 県総合体育大会 ベスト4

江川淳一 横山俊英 菅野末治 齊藤和子 草野京子 阿部和子 石川喜子 長浜玲子
石橋美恵 本田道子 佐藤強子 松山真佐子 羽田ハツ子

（内定：得点上位による）

男子 下山田守一・佐藤光昭

女子 増田淳子・高野静子

※当時国体少年男・女の県代表選手を決めるために次のような得点制を設けた。

国体少年男・女選考基準（得点制）

新人大会	30点	1位	100%	100%
高校大会	30点	2位	90%	85%
一次選考	30点	3位	80%	75%
県 総 体	60点	4位	70%	（ベスト4）
二次選考	60点	5位	60%	65%
		6位	50%	（ベスト8）
		7位	40%	
		8位	30%	

※東北高校 ランク者・得点上位者を代表

鹿兒島国体に出場した選手と得点

選 手	所 属	得 点	備 考	選 手	所 属	得 点	備 考
① 下山田守一	（平工）	150点（東北ランク）		① 増田 淳子	（安女）	135点	
② 佐藤 光昭	（郡商）	126点		② 高野 静子	（平商）	133点	
③ 江川 淳一	（喜工）	120点		③ 草野 京子	（磐一）	93点	

④ 横山 俊英（郡商） 115点

④ 長浜 玲子（磐一） 81点

⑤ 菅野 末治（小工） 84点（次点）

⑤ 阿部 和子（相女） 69点（次点）

鹿児島国体

少年男子監督 大橋 柁（平工）

選手 下山田守一 佐藤光昭 江川淳一 横山俊英

少年女子監督 山崎 勲（磐一）

選手 増田淳子 高野静子 草野京子 長浜玲子

【福島県・茨城国体県代表選手合同合宿】

期日 昭和48年8月27日～28日

場所 水戸市掘原体育館並付属合宿所

選手 男子 下山田守一 佐藤光昭 江川淳一 横山俊秀

女子 増田淳子 高野静子 草野京子 長浜玲子

監督 大橋 柁（男子） 山崎 勲（女子）

茨城県選手

安宗 治（太田一） 清水はつ江（下妻二） 軽部幸三（牛久） 大山桂子（境）

古山安夫（多賀） 中泉章子（鉾田二） 高山浩一（竜ヶ崎） 田中君江（鉾田二）

監督 沢畑克教（太田一） 橋本左内（鉾田二）

男 子

第一戦 福島 3-2 茨城

第二戦 福島 3-2 茨城

第三戦 福島 2-3 茨城

女 子

福島 2-3 茨城

福島 4-1 茨城

福島 2-3 茨城

※国体東北ブロック予選

少年男子福島2位（4勝1敗）

福島3-1宮城 福島3-1岩手 福 3-1山形 福島3-1秋田 福島1-3青森

下山田・佐藤がシングルス 全勝、特に下山田はインターハイ 3位の大沼（寒河江）・東北高校
ランク2位の成田（青森商）に勝った素晴らしい活躍であった。

この年、東北高校選手権大会では下山田守一が5位、佐藤光昭6位と二人が東北高校ランクに入
った。

【県卓連強化部の充実】

昭和49年1月26日の県卓球連盟理事会に強化部の組織活動について平石強化部長から提案があり承
認される。

福島県卓球連盟強化部組織（S・49・3・1）

理 事 長 宇賀神喜嗣（郡山西工）

副 理 事 長 大橋 柁（平 工）

強 化 部 長 平石 家治（岩瀬病院）

副強化部長 深谷 秀三（行 健 小）

○地区強化責任者

県 北 地 区 加藤栄治郎（東亜栄養）

県 中 地 区 根本 孝司（労働金庫）

県 南 地 区 伊東 守信（矢吹分校）

会 津 地 区 渡部 洋一（大沼高校）

いわき地区 山崎 勲（磐城一高）

相 双 地 区 西郷 徹夫（原町高校）

○種目強化責任者

高 校 の 部 渡部 洋一 西郷 徹夫

中 学 の 部 深谷 秀三 伊東 守信

一 般 の 部 加藤栄治郎 根本 孝司

【県卓球連盟強化部の組織の充実に伴う53' 高校総体卓球競技実施準備概要】

1) 基本方針と到達目標

県卓球連盟組織をあげて指導者の育成と普及につとめ底辺の拡大をはかるとともに中学・高校・一
般の連携を深め、一致協力して選手強化にあたり53' 高校総体では学校対抗ダブルス・シングル

スの各種目において三位入賞を目指す。

2) 準備計画実施に伴う財源確保について

- ① 県卓球連盟の選手強化費増額
- ② 高校登録選手に強化費負担を依頼する。
- ③ 県高体連・県体育協会からの強化費に期待する。

3) 全国高校総体卓球競技成績目標

年	50	51	52	53	54
男子学校対抗	2回戦	3回戦	ベスト8	3位入賞	ベスト8
男子ダブルス	3回戦	4回戦	ベスト8	3位入賞	ベスト8
男子シングルス	3回戦	4回戦	5回戦	3位入賞	ベスト16
女子学校対抗	3回戦	3回戦	4回戦	3位入賞	ベスト8
女子ダブルス	3回戦	3回戦	ベスト8	3位入賞	ベスト8
女子シングルス	4回戦	5回戦	ベスト8	3位入賞	ベスト16

※48年女子シングルスに2名がベスト16 増田淳子(安女) 高野静子(平商)

4) 選手強化事業計画内容

- ① 県卓球連盟強化部の組織にとって強化計画をたてる。
- ② 中学校の指導者(顧問)との意志の疎通を計り県卓連の組織の中で協力して強化にあたる。
- ③ 中学生優秀選手の県外流出防止について協議する。
- ④ 県卓球連盟主催の指導者講習会・スポーツ教室を開催する。
- ⑤ 高校生の強化合宿に中学選手を参加させる。
- ⑥ 他県選手との練習試合・合同合宿を実施する。
- ⑦ 中学有望選手のリストアップと追跡指導をする。

5) 卓球公認審判員名簿の作成

競技役員養成の一環として県内在住の卓球公認審判有資格者名簿を作成する。

一級公認審判員	2名	三浦勝美	宇賀神喜嗣
二級公認審判員	3名	斉藤正雄	宗像次男 大橋 柊
三級公認審判員	132名		

◎昭和49年度

【高校生強化合宿】

期日 昭和49年3月28日～30日

場所 須賀川市牡丹園内勤労者スポーツセンター

参加 高校新人大会ベスト8

県卓球連盟地区推薦若干名

中学生優秀選手若干名

講師 水村治男(富士短大)

指導 平石家治(県卓球連盟強化部長)

大橋 柊・渡部洋一・伊東守信(高体連)

※参加者 29名(中学生7名)

高校で活躍した下山田守夫(植田中)須藤泰子(北山中)が参加している。

【国体東北予選県代表一次選考会並びに選手強化練習会】

期日 昭和49年7月27日

場所 安積女子高校講堂

参加 高校大会ベスト8 (全国高校総体参加選手)

指導 平石家治 大橋 柊 (高校総体参加監督)

【国体東北予選県代表二次選考会】

期日 昭和49年8月18日
 会場 安積女子高校講堂
 参加 県総合体育大会 ベスト4
 一次選会 ベスト4
 上級大会ランキング者
 強化部会で特に推薦した者
 指導 平石家治 大橋 柁

【53' 高校総体指導者養成講習会】

卓球専門部推薦者（S・49年度）

氏 名	年令	勤務先
① 平石 家治	35	（公立岩瀬病院）
② 鎌田 益実	43	（双 葉 中）
③ 大竹 亮	35	（白河中央中）
④ 西郷 徹夫	38	（原 町 高）
⑤ 渡部 洋一	34	（大 沼 高）
⑥ 清水 徹	32	（喜 多 方 工）
⑦ 深谷 秀三	30	（行 健 小）
⑧ 水戸 昇	40	（北 山 中）
⑨ 志賀 俊勝	43	（小名浜第一中）
⑩ 梅田 秀男	32	（福島西女子高）

◎昭和50年度

東北高体連卓球専門部で要望していた高校生の選抜合宿が東北卓球連盟主催で実施される。

【第1回東北卓選抜強化合宿】

期日 昭和51年1月8日～10日
 場所 山形市 山形県体育館
 主管 山形県卓球協会
 講師 中田鉄士（仙台大） 相川光司（青森商）
 引率 総 監 督 三浦勝美（県卓理事長）
 男子監督 大橋 柁（平 工）
 女子監督 渡部洋一（大 沼）
 選手 下山田守夫（平工） 瓜生 文江（成女） 大木 重実（須高） 安藤里恵子（日女）
 深沢 正人（喜工） 千葉恵久子（日女） 国井 茂（川俣） 佐藤 晴子（白女）
 長谷川省三（若商） 大野山美子（喜女） 渡辺 嘉博（二工） 菊地 真理（郡女）
 田子 博道（磐城） 神野かね子（川俣） 小野寺和美（喜工） 須藤 泰子（喜高）
 築取 惣一（喜工） 中川 睦子（喜女）
 ※下山田守夫（3次リーグA組2勝－3敗）

【県中学生卓球スポーツ教室】

53' 高校総体の主力選手となる中学生を対象として実施する。

主催 福島県卓球連盟
 共催 福島県教育委員会
 期日 昭和51年2月15日
 会場 須賀川市牡丹台体育館
 参加 県北・県中・県南・会津・いわき
 中学校20校（男子24名 女子24名）
 指導 県内優秀選手（一般）

【県卓球連盟強化合宿】

主催 福島県卓球連盟
 共催 福島県教育委員会 双葉町教育委員会
 期日 昭和51年3月21日～23日

会場 双葉町体育館

指導 平石 家治（強化部長）

大橋 柁 西郷徹夫 渡部洋一

参加 一般・高校生・中学生

※高校生は新人大会ベスト8 男子 8名 女子 8名

【卓球新人（1・2年生）強化合宿】

期日 昭和51年3月31日～4月2日

場所 相馬市 相馬高校体育館（宿泊）海浜青年の家

指導 大橋 柁（平工） 西郷徹夫（原町） 渡部洋一（大沼）

参加 男子18名 女子20名

【1年生卓球大会】

期日 昭和51年6月27日

会場 男子 安積高校 女子 安積女子高校

対象 50年中体連ベスト8 各地区男・女各4名 地元若干名増

指導 三浦勝美 大橋 柁 松崎俊一 西郷徹夫 渡部洋一

参加 県 北 男子 5名 女子 3名

県 中 男子 5名 女子 7名

県 南 男子 5名 女子 4名

会 津 男子 4名 女子 5名

いわき 男子 6名 女子 4名

【一年生中央強化会】

53' インターハイ主力選手の強化合宿

期日 昭和51年8月23日～25日

会場 いわき市関船体育館

指導 大橋 柁（平工） 西郷徹夫（原町） 渡部洋一（会農）

参加 男子13名 女子12名

【昭和51年度高校生の強化】

スポーツセンター校を中心とした強化練習会

いわき地区 平工業高校 磐城第一高校

県中地区 田村高校

会津地区 喜多方工業高校 喜多方女子高校

【昭和51年度 高校新人大会】

53 インターハイに対応するため個人戦は学年別で実施する。

【1・2年生強化練習会】

期日 昭和51年12月19日

会場 郡山市 県営体育館

指導 三浦勝美 大橋 柁 渡部洋一 松崎俊一 西郷徹夫

参加者 ①1・2年ランク保持者

②1年強化合宿ベスト8

③地区推薦2名・地元増

2年 男子40名 女子42名 1年 男子36名 女子32名

【第二回東北卓球連盟強化選抜合宿】

期日 昭和52年1月4日～7日

場所 山形市 県体育館

参加 県内高校選抜選手 男子8名 女子8名

引率 大橋 柁（平工） 渡部洋一（大沼）

【県外遠征選手選考会】

期日 昭和52年3月13日（日）

会場 郡山市県体育館

指導 三浦勝美 大橋 柁 他

参加 ①新人大会2年の部 ベスト8

②新人大会1年の部 ベスト8

③52年度 強化指定選手

④強化指定チームの1年生で新人大会ベスト16の選手

【県外遠征（山形県）】

期日 昭和52年3月23日～24日

会場 山形市 県営体育館

指導 大橋 柁（平工） 松崎俊一（郡女） 齊藤隆弘（喜女）

参加 県内高校選抜男・女11名

（山形県高校選抜との合同練習）

【県内強化合宿】

期日 昭和52年3月24日～27日

会場 いわき市 関船体育館

指導 大橋柁（平工） 松崎俊一（郡女） 西郷徹夫（原町） 渡部洋一（会農）

参加 男子15名 女子19名

中学校20校（男子24名・女子24名）

【強化指定校・指定選手の指定方針】

選出基準（指定基準）

①昭和52年度

指定校・指定選手（エントリー数+1）

昭和51年度一年生中央強化大会及び新人大会の成績によって指定する。

②昭和53年度

指定校・指定選手（エントリー数）

昭和52年度の各種大会の結果によって指定する。

【一次強化指定校・指定選手】

・男子指定校

①喜多方工業高校 監督 清水 徹

②平工業高校 監督 大橋 柁

③福島商業高校 監督 伊藤 武志

・女子指定校

①喜多方女子高校 監督 渡部 長二

②平商業高校 監督 椎根 邦夫

③郡山女子高校 監督 松崎 俊一

【指定選手（指定校選手外）】

①斎藤 保弘（磐城） 監督 坂本 宗弘

②小沢 孝一（勿来） 監督 田中 寛一

③斎藤 崇（喜高） 監督 三留 昭男

④平田 浩之（須高） 監督 北条 善雄

⑤東條 秀一（喜高） 監督 三留 昭男

⑥横村 伸夫（白川） 監督 佐藤 敬二

⑦菅野 忠信（相馬） 監督 斎藤 純男

⑧長島 真也（喜高） 監督 三留 昭男

①高平ひろみ（原町） 監督 西郷 徹夫

②小泉 洋子（喜高） 監督 手代木 健

③菅野 仁子（成女） 監督 斎藤 正雄

④瓜生 知江（成女） 監督 斎藤 正雄

⑤遠藤香代子（須女） 監督 石射 八郎

⑥永井 厚子（安女） 監督 八巻 和三

⑦佐藤 里美（白女） 監督 慶徳 一彦

【一次強化指定校・指定選手強化】

※指定選手は指定校と合同で合宿を行う。

①喜多方工業高校 強化合宿

昭和52年4月1日～4日 喜多方工
指定校選手 (喜多方工) 8名
指定選手 (喜多方高) 3名
コ－チ 江川 淳一
指導 清水 徹

②平工業高校 強化合宿

昭和52年4月2日～5日 平工
指定校選手 (平 工) 8名
指定選手 (磐城・勿来・相馬) 3名
指導 大橋 征

③福島商業高校

昭和52年4月1日～4日 福島商
指定校選手 (福島商) 8名
指定選手 (須賀川・白河) 2名
指導 伊藤 武志

①喜多方女子高校

昭和52年4月1日～4日 喜多方女
指定校選手 (喜多方女) 8名
指定選手 (喜多方) 1名
コ－チ 土屋 弘
指導 渡部 長二

②平商業高校

昭和52年4月29日～5月2日 平商
指定校選手 (平 商) 8名
指定選手 (原 町) 1名
コ－チ 三木 圭一
指導 福崎 秀寿

③郡山女子高校

昭和52年4月1日～4日 郡山女
指定校選手 8名
指定選手(成女・須賀川・安女・白女) 5名
コ－チ 深谷 秀三
指導 松崎 俊一

【1・2年生学年別大会】

期日 昭和52年6月19日

場所 郡山総合体育館

指導 三浦勝美 大橋 征 渡部洋一 松崎俊一 西郷徹夫

参加 男子 2学年 40名 1学年 36名

女子 2年生 42名 1学年 32名

〈成績〉

2年男子

1位 高橋典彦(平工) 2位 今野政寿(福商) 3位 佐藤稔(喜工) 3位 平田浩之(須高)

1年男子

1位 田沢裕浩(平工) 2位 鈴石隆(白農工) 3位 大平繁則(磐城) 3位 武藤雄二(喜工)

2年女子

1位 田村浩子(平商) 2位 高平ひろみ(原町) 3位 菅野仁子(成女) 3位 瓜生知江(成女)

1年女子

1位 内海香津子(喜高) 2位 鈴木真由美(喜高) 3位 綿貫明美(喜高) 3位 佐藤加代子(喜女)

【二次指定校・指定選手】

指定校 平工業高校 監督 大橋 征

喜多方女子高校 監督 渡部 長二

指定選手

ダブルス 選手 (監督)

①齊藤達也・今野政寿(福商) 伊藤武志

②瓶子 巧・三浦昭浩(福島) 齊藤尚也

シングルス 選手 (監督)

①小沢 孝一(勿来) 田中 寛一

②佐藤 義弘(喜工) 清水 徹

選手 (監督)

①内海香津子・鈴木真由美(喜高) 手代木健

②山岡まゆみ・早尾 恵子(郡女) 松崎俊一

選手 (監督)

①田村 浩子(平商) 福崎 秀寿

②高平ひろみ(原町) 西郷 徹夫

③武藤 雄治（喜工）（清水 徹） ③石川ゆかり（保原） 大川 滋
 ④佐藤 稔（喜工）（清水 徹） ④菅野 仁子（成女） 斉藤 正雄

【県外遠征】

期 日 昭和52年12月25日～27日

遠征先 熊谷商業・実践商業・相工大付属

引 率 大橋 柁（平工） 渡部洋一（大沼）

選 手 佐藤 義弘（喜工）2年 佐藤 稔（喜工）2年 武藤 雄治（喜工）1年
 高橋 典彦（平工）2年 佐藤 敬二（平工）2年 田沢 裕浩（平工）1年
 小島 篤（平工）1年 斉藤 達也（福商）2年 今野 政寿（福商）2年
 小沢 孝一（勿来）2年

熊谷商業高校

団体戦 福島選抜2－7熊谷商

個人戦 19試合（全敗）

熊谷商 永福則人（3）4勝0敗 竹之内君明（3）3勝0敗 渡辺武弘（2）3勝0敗
 三上聖一（2）3勝0敗 上之原幸生（2）3勝0敗 内藤 （ ）3勝0敗

団体戦では2勝したもののその後の個人戦では1勝も出来なかった全国トップレベルの選手と練習試合が出来たことは選手達にとって良い想いになった。

実践商業高校

団体戦 福島A4－3実践商

福島B2－4実践商

福島A4－1成東高（千葉）

福島B4－3成東高

エース松本斉が不在であったが2、3番手から1勝するのが容易でなかった。

相工大付属高校

個人戦 44試合 16勝27敗

団体戦メンバーの山崎信一・井坂俊正・土志田淳の3人には0勝11敗

メンバー以外の選手には16勝16敗

期 日 昭和52年12月26日～28日

遠征先 真岡女子高校

引 率 西郷 徹夫（原町）

選 手 武藤 志津（喜女）2年 佐藤加代子（喜女）1年 五十嵐和江（喜女）1年
 星 洋子（喜女）2年 村上 智恵（郡女）2年 早尾 恵子（郡女）2年
 山岡まゆみ（郡女）2年 高平ひろみ（原町）2年
 田村 浩子（平商）2年

53' インターハイ

真岡女子高校出場メンバー

早瀬洋子・福田秋枝・黒須玲子（3年） 西村さとみ（2年） 荒山光江・早瀬美希子・

荒井玲子（1年）

（選手名簿から転記）

※合宿で世話になった真岡女子高選手は山形インターハイの準決勝で優勝した都城商に3－4で惜敗、3位入賞であった。

【県外遠征所感】

真岡女子高校との合同練習で行った試合の成績については、記録を残していないので、ここに記載出来ないが、当時真岡女子高校は、全盛時代であり（昭和48年～昭和56年）全国高校総体女子学校対抗では、昭和49年、昭和50年と2年連続優勝、その後昭和55年にはダブルスとシングルス（福田法子：世界選手権日本代表）に優勝するなど、高校女子卓球の頂点に立っていたところであったので、練習試合では、接戦のゲームもあったが、本県の選手は全敗であったと記憶している。

しかし、当時の全国レベルにある選手と共に練習やゲームができたことは大きな収穫であったと思う。

また、真岡女子高校の選手が高校の一流であったが、指導者である大島俊之助先生もまた高校女子卓球界の一流の指導者で、昭和52年（1977）の世界選手権（バーミンガム）の日本代表に高橋省子・福田法子（真岡女子高校出身）が選ばれたことから、ヘッドコーチとして派遣されている。

この合同練習では、本県の選手のみならず、私自身も先生から卓球指導のコツの多くを学びとってきたもので、今それが私の財産になっている。

なお、県外遠征先を真岡女子高校に選ぶきっかけとなったのは、昭和52年の1月オリンピック記念青少年総合センターで開催された（財）日本体育協会・日本卓球協会主催の「上級公認コーチ資格認定研修会」（2週間）で大島先生と同室で研修を共にしたことが縁となり、真岡女子高校の胸を借りることになったものである。

（西郷徹夫・記）

【県内強化合宿】

期日 昭和53年1月5日～1月7日

場所 いわき市常磐 関船体育館

指導 大橋 柊 西郷徹夫 渡部洋一

選手 中川 浩・長谷川 治（喜工）東条秀一・長嶋真也・斉藤 崇（喜高）吾妻信孝・坂口祐二・伊藤栄弘・鈴木則彦（平工）大内雅之（福商）斉藤保弘（磐城）平田浩之（須高）菅野忠伸（相馬）横村伸夫（白河）鈴石 隆（白農工）中川佐都子・猪股恵美子・板橋良子（喜女）八代英子・荒屋ひとみ（郡女）瓜生知江・菅野仁子（成女）新妻仁美（平商）小泉洋子・内海香津代・鈴木真由美（喜高）井沢幸子・菅原美奈子（磐女）渡辺民子（二本松工）永井厚子（安女）

【1・2年生学年別大会】

期日 昭和53年2月19日

場所 郡山総合体育館

参加 2年男子 66名 1年男子 60名 2年女子 58名 1年女子 51名

指導 三浦勝美 大橋 柊 渡部 洋一 松崎俊一 西郷徹夫

〈成績〉

2年男子

1位 斉藤達也（福商）2位 中川 浩（喜工）3位 佐藤義宏（喜工）3位 今野政寿（福商）

1年男子

1位 小島 篤（平工）2位 田沢裕浩（平工）3位 武藤雄治（喜工）3位 浦野昭浩（福島）

2年女子

1位 田村浩子（平商）2位 菅野仁子（成女）3位 高平ひろみ（原野）3位 長尾洋子（日女）

1年女子

1位 沼田弥生（日女）2位 丹野ひとみ（四倉）3位 横井悦子（白女）3位 村上さよ子（田村）

【二次指定校・指定選手県外遠征】

①平工業高校 8名 勿来高校 1名

期 日 昭和53年3月22日～24日

引率者 大橋 柊（平工）

遠征先 山形県 日大山形高校・長井工業高校・山形電波工業高校

②喜多方女子高校 8名 喜多方高校 2名

期 日 昭和53年3月24日～27日

引率者 渡部長二（喜多方女）

遠征先 埼玉県 川口女子高校

③福島商業高校 2名 福島高校 2名

期 日 昭和53年3月25日～26日

引率者 伊藤武志(福商) 齊藤尚也(福島)

遠征先 山形県 日大山形高校・山形電波工業高校

④喜多方工業高校 3名

期 日 昭和53年3月24日～26日

引率者 清水 徹(喜多方工)

遠征先 東京都外 実践商業高校・日本化成KK

⑤平商業高校 1名 原町高校 1名

期 日 昭和53年3月21日～23日

引率者 佐藤雅信(原町)

遠征先 東京都 三井生命

⑥郡山女子高校 2名 成蹊女子高校 1名 保原高校 1名

期 日 昭和53年3月25日～26日

引率者 松崎俊一(郡女) 齊藤正雄(成女) 大川 滋(保原)

遠征先 山形県 山形城北女子高校

【第3回東北卓選抜会】

期日 昭和53年3月28日～30日

場所 山形市 山形県体育館

引率 大橋 樞 渡部洋一 佐藤雅信

選手 小沢孝一(勿来) 齊藤達也・今野政寿(福商) 高橋典彦・佐藤敬二・田沢裕浩・小島
篤・伊藤栄弘(平工) 田村浩子(平商) 八代英子・村上智恵(郡女) 鈴木真由美・
内海香津子(喜高) 高平ひろみ(原町) 石川ゆかり(石川) 菅野仁子(成女)

【53' 全国高校総体出場監督・選手】

男子学校対抗 喜多方工業高校

監督 清水 徹

選手 佐藤 稔3年 佐藤義宏3年 中川 浩3年 武藤雄治2年 長谷川治2年
須藤賢一2年 田沢徳博2年

女子学校対抗 喜多方女子高校

監督 渡部長二

選手 星 洋子3年 武藤志津3年 中川佐都子3年 小田切美智子3年 五十嵐和江2年
笠井英子2年 中川民子1年

男子ダブルス

①選手 齊藤達也3年(福島商) 今野政寿3年

監督 伊藤武志

②選手 佐藤義宏3年(喜多方工) 中川浩3年

監督 清水 徹

女子ダブルス

①選手 田村浩子3年(平商) 小野美恵1年

監督 福崎秀寿

②選手 星洋子3年(喜多方女) 武藤志津3年

監督 渡部長二

男子シングルス

選手 ①横山武浩3年(福島工) ②武藤雄治2年(喜工) ③田沢裕浩2年(平工)

④菅野 進2年(福島工)

監督 鈴木一吉(福島工) 清水 徹(喜工) 大橋 樞(平工)

女子シングルス

選手 ①田村浩子3年(平商) ②武藤志津3年(喜女) ③鈴木真由美2年(喜多方)
③佐藤里美3年(白河女)

監督 福島秀寿(平商) 渡部長二(喜女) 手代木健(喜多方) 野崎啓一(白河女)

【調 整 合 宿】

①喜多方工

期日 昭和53年7月24日～27日

場所 喜多方工業高校

②喜多方女・喜多方・白河女

期日 昭和53年7月24日～27日

場所 喜多方女子高校

③福島商

期日 昭和53年7月24日～27日

場所 福島商業高校

④福島工

期日 昭和53年7月24日～27日

場所 福島工業高校

④平 工

期日 昭和53年7月26日～29日

場所 平工業高校

⑥平 商

期日 昭和53年7月22日～25日

場所 平商業高校

【昭和53年度全国高等学校総合体育大会】

〈卓球競技〉

期日 昭和53年8月1日～6日

場所 山形県新庄市体育館

【福島県選手の成績】

男子学校対抗

①喜多方工 1－4 関東第一(東京)

女子学校対抗

①喜多方女 4－1 土佐女(高知)

②喜多方女 4－1 浜松商(静岡)

③喜多方女 0－4 柳川商(福岡)

ベスト16は立派な成績

男子ダブルス

①佐藤・中川 2－1 民徳・滝沢(滋賀・伊香) ②佐藤・中川 1－2 伊藤・吉田(愛知・桜丘)

③斉藤・今野 1－2 宮本・佐久間(新潟・新発田)

女子ダブルス

①星・中川 2－0 田中・増居(滋賀・彦根工)

田村・小野 2－1 光井・浜本(山口・柳井商)

②星・中川 0－2 徳山・平野(鳥取・由良育)

田村・小野 1－2 山田・神谷(福岡・小倉商)

男子シングルス

①武藤 0－2 林(大阪・近大付属)

菅野 2－0 打越(石川・七尾工)

田沢 2－0 大西(奈良・山辺)

横山 2－1 野上(群馬・沼田)

②菅野 0－2 福田(京都・東山)

田沢 0－2 中山(香川・高松)

横山 2－1 前田(三重・津工)

③横山 0－2 宮本(新潟・新発田)

女子シングルス

①鈴木 0－2 大野(埼玉・星野女)

武藤 2－0 福元(鹿児島・照国)

- ②田村 1-2 山本（兵庫・洲本） 佐藤 0-2 土橋（京都・明德商）
 武藤 2-0 原田（奈良・帝塚山）
 ③武藤 1-2 大休寺（宮崎・都城商）

大休寺選手は4シードで3位に入賞した強豪武藤選手の健闘を称えたい。

53' 福島高校総体も終了した。

当初、目的に掲げた3位入賞は果たせなかったが3年余りにわたる県卓球連盟と卓球専門部との連携による選手強化の成果は確実に高校生のレベルアップに繋がってきたと信じている。

県外開催種目として強化費等の制約は受けたが反面競技役員養成・大会準備等の煩わしさからは開放され選手強化に専念することができた。

選手を強くするためには練習時間・強化費・指導者の熱意と練習場所も必要で、条件整備をすることが大切だと思う。

また、強化指定の資料・強化選手たちの成果を示すため、昭和50年～54年の高校大会・新人大会の記録を掲載することにした。

最後に選手強化に共に携わってきた皆様に感謝すると共に県卓球協会と高体連卓球専門部の益々の発展を祈念いたします。

◎昭和50年度新人大会成績（51・1・7～8）

男子学校対抗

1位 平 工 2位 喜多方工 3位 安 積 3位 相 馬

女子学校対抗

1位 喜多方女 2位 喜 多 方 3位 安 積 女 3位 郡 山 女

男子シングルス

1位 下山田守夫（平 工） 2位 田子 博道（磐 城） 3位 緑川 雅之（平 工）
 3位 大木 重実（須賀川）

女子シングルス

1位 須藤 泰子（喜多方） 2位 安藤里恵子（日女工） 3位 菊地真理（郡山女）
 3位 石井サツキ（平 商）

◎昭和51年度 高校大会（52・6・2～3）

男子学校対抗

1位 喜多方工 2位 須 賀 川 3位 小 高 工 3位 若 松 商

女子学校対抗

1位 喜多方女子 2位 平 商 3位 日本女工 3位 喜 多 方

男子ダブルス

1位 下山田守夫・高田 篤（平 工） 2位 馬場幹雄・生田目孝（平工）
 3位 佐藤敏行・鈴木秀文（小高工） 3位 田子博道・長尾祐一（磐城）

女子ダブルス

1位 中川佐都子・菊地久美子（喜女） 2位 石井サツキ・永山知以子（平商）
 3位 須藤 泰子・菅原真理（喜多方） 3位 菊地真理・大桃山美子（郡山女）

男子シングルス

1位 下山田守夫（平工） 2位 星 哲太郎（磐城農）
 3位 深沢 正人（喜工） 3位 佐藤 好則（船 引）

女子シングルス

1位 須藤 泰子（喜多方） 2位 神野かね子（川俣） 3位 中川 睦子（喜女）
 3位 大野由美子（喜女）

◎昭和51年度 新人大会成績 (52・2・5～6)

男子学校対抗

1位 喜多方工 2位 田 村 3位 磐 城 3位 喜多方

女子学校対抗

1位 喜多方女 2位 平 商 3位 県立石川 3位 日女工

男子シングルス2年生の部

1位 小野寺和美 (喜工) 2位 佐藤 議 (喜工) 3位 佐藤敏行 (小高工)
3位 瀬戸雄一 (湯本)

男子シングルス1年生の部

1位 斉藤保弘 (磐城) 2位 小沢孝一 (勿来) 3位 東条秀一 (喜多方)
3位 今野政寿 (福島商)

女子シングルス2年生の部

1位 須藤泰子 (喜多方) 2位 中川佐都子 (喜女) 3位 馬目朋子 (小名浜)
3位 金田真寿美 (喜女)

女子シングルス1年生の部

1位 田村浩子 (平 商) 2位 高平ひろみ (原町) 3位 武藤志津 (喜女)
3位 菅野仁子 (成蹊女)

◎昭和52年 高校大会 (52・6・8～10)

男子学校対抗

1位 福 島 商 2位 喜多方工 3位 喜多方 3位 平工

女子学校対抗

1位 喜多方女 2位 平 商 3位 保 原 3位 喜多方

男子ダブルス

1位 佐藤敏行・大野光幸 (小高工) 2位 田子博道・長尾祐一 (磐城)
3位 馬場幹雄・生田日孝 (平 工) 3位 根本利雄・鈴木 隆 (白農工)

女子ダブルス

1位 中川睦子・菊地久美子 (喜 女) 2位 池亀初子・金田真寿美 (喜女)
3位 石山波子・服部由美子 (福西女) 3位 星 洋子・武藤志津 (喜女)

男子シングルス

1位 小野寺和美 (喜工) 2位 桑原要勝 (安達) 3位 田子博道 (磐城)
3位 斉藤達也 (福島商)

女子シングルス

1位 菊地久美子 (喜女) 2位 田村浩子 (平商) 3位 武藤志津 (喜女)
3位 金田真寿美 (喜女)

◎昭和52年度新人大会成績 (52・11・25～27)

男子学校対抗

1位 平 工 2位 喜多方工 3位 福 島 4位 白河

女子学校対抗

1位 喜多方女 2位 喜 多 方 3位 郡山女 4位 白河女

男子シングルス

1位 斉藤達也 (福島商) 2位 高橋典彦 (平 工) 3位 武藤雄治 (喜 工)
3位 佐藤 稔 (喜 工)

女子シングルス

1位 田村浩子 (平 商) 2位 武藤志津 (喜 女) 3位 石川ゆかり (保原)
3位 鈴木真由美 (喜多方)

◎昭和53年 高校大会 (53・6・10～12)

男子学校対抗

1位 喜多方工 2位 福島商 3位 平 工 4位 福島工

女子学校対抗

1位 喜多方女 2位 郡山女 3位 平 商 4位 喜多方

男子ダブルス

1位 斉藤達也・今野政寿 (福島商) 2位 佐藤義宏・中川 浩 (喜 工)
3位 武藤雄治・佐藤 稔 (喜 工) 3位 横山武浩・菅野 進 (福島工)

女子ダブルス

1位 田村浩子・小野美恵 (平 商) 2位 星 洋子・武藤志津 (喜女)
3位 菅野仁子・瓜生知江 (成蹊女) 3位 鎌田正子・小野田真澄 (双葉)

男子シングルス

1位 横山武浩 (福島工) 2位 武藤雄治 (喜 工) 3位 田沢裕浩 (平 工)
3位 菅野 進 (福島工)

女子シングルス

1位 田村浩子 (平 商) 2位 武藤志津 (喜 女) 3位 鈴木真由美 (喜多方)
3位 佐藤里美 (白河女)

◎昭和53年度新人大会成績 (54・1・26～28)

男子学校対抗

1位 平 工 2位 喜多方工 3位 福島商 4位 磐 城

女子学校対抗

1位 平 商 2位 日 女 工 3位 喜多方 4位 浪 江

男子シングルス

1位 小島 篤 (平 工) 2位 武藤雄治 (喜 工) 3位 佐藤 誠 (喜 高)
3位 須藤賢一 (喜 工)

女子シングルス

1位 小野美穂 (平 商) 2位 内海香津代 (喜高) 3位 鈴木真由美 (喜高)
3位 遠藤真弓 (若 女)

◎昭和54年高校大会 (54・6・9～11)

男子学校対抗

1位 平 工 2位 福 島 工 3位 福 島 商 4位 喜多方工

女子学校対抗

1位 平 商 2位 喜多方女 3位 白 河 女 4位 喜 多 方

男子ダブルス

1位 大内雅之・高野 恒 (福島商) 2位 菅野 進・湯沢 学 (福島工)
3位 小島 篤・鈴木則彦 (平 工) 3位 田沢裕浩・鈴木誠一 (平 工)

女子ダブルス

1位 内海香津代・鈴木真由美 (喜多方) 2位 鶴名山啓子・綿貫明美 (喜多方)
3位 笠井英子・渡部みゆき (喜 女) 3位 石川由起子・柳沼友子 (保 原)

男子シングルス

1位 小島 篤 (平 工) 2位 大内雅之 (福島商) 3位 田沢裕浩 (平 工)
3位 須藤賢一 (喜 工)

女子シングルス

1位 井戸川貴子 (磐城女) 2位 小沼ヒロ子 (喜女) 3位 小野美恵 (平 商)
3位 小林咲江 (只 見)

前高体連卓球専門部 委員長 大 橋 征